

令和5年度 第6回学校運営協議会 議事録

<日時>令和5年11月10日(金) 17時30分～18時30分

<場所>八王子市立別所中学校 2階応接室 2階A組教室

<出席者>(敬称略)米倉、大房、能渡、安楽、八木、納谷、大木
司会(事務局)松尾 / 書記(副事務局)生川

<議事内容>

今回は事情により、通常の会議体(全体での報告事項、議論)は取りやめ、下記
2項目の実施とします。同時進行のため、各委員は、分かれて参加

1、令和7年度修学旅行 業者選定(P T A関係者中心) ⇒2階A組教室

2、英語科/数学科教員及び別所チーム講師との懇談会(学習教室講師中心)
⇒2階応接室

☆教職員との意見交換会(数学、英語教師⇄学習教室講師)実施

応接室(少人数で英数2チーム実施) 17時半～18時半

先生(英語)小川先生(主幹)、(数学)野口先生(主任)、松尾副校長

講師(英語)中島、大木、(数学)中村、関沢、小林、生川

(目的)現状の先生方の困窮状況を伺い、それに対するサポートを提案、実施
する。

・英語(中島講師)⇒下記3項目を今後検討、提案していく。

(小川先生) 学習支援活動は、底辺の子供たちを底上げするのに有効と感じ
ている。

1、英語は授業以外でやりたくない、嫌いな子供達を放課後教室に行かせる。
(小川)

2、英検2次試験の模擬対応を、短期間(1週間)に小川先生一人に対応して
いるので、是非サポートして欲しい⇒年3回、次回から実施、英語チーム、ラ
インで全講師に呼びかけ、対応する。(中島、岡)

3、30数名の授業でスピーキング教育は無理があり、別途スピーキング教室
の開催を提案する。(中島、岡)

・数学（生川）⇒今回を機会に、サポート依頼、情報交換など気楽に実施していく。

（野口先生）数学に関しては、能力別３クラス体制（試験ごとに組替え、先生も交代制）が機能しており、教材等も特に問題ない。教師としてやりがいを感じている。

・特別支援が必要な子供を対象に、スタッフが授業サポートをしており、学習支援対象のサポートは、授業に入ることは可能であるが、実際は難しい。

・本校は２０代の数学教員３名の体制であり、まだ経験が浅く、教科以外の付帯業務等も増加しているため、問題集、プリントの作成などに、サポートしていただけるとありがたい。

松尾副校長、野口先生より

・公立中学校としては、学力下位層の生徒対象の補習にどうしても目がいくが、大事なことは、全体に（上中位層の生徒にも）やる気を出させる、数学に興味を持たせるような施策が必要と感じている。放課後教室で、高校・大学の数学の話、日常の数学の話など、数学に興味をもたせる、楽しめる問題作成なども提案頂きたい。

・教職員人事（校長副校長含む）への意見書、提案 ⇒１１月２４日提出予定
（米倉会長）

次回第７回協議会予定

１２月２１日（木）１３時～１４時

終了後、１４時～１５時 ３校保健委員会合同実施⇒関係者、希望者のみ参加
年間予定にある、１２月１５日は中止になります。